

千本財団奨学生レポート(2021.3)

2021年3月23日（火）に実施する奨学生認定授与式にてお話していただく自己紹介の内容です。書いていただいた内容をもとに、財団事務局でスライドを作成します。スライドを作成する都合上、今回のレポート提出期限は2021年3月15日（月）12:00までとします。いつもより期限が短くなるので注意してください。

メールアドレス *

echo221299@gmail.com

名前【NAME】 *

タンズーシェン

所属大学名 *

山梨大学

2/18に実施したオンライン交流会の感想をお願いします。交流会の時間の長さや話題が適切であったか、今後オンライン交流会で行いたいことなど、自由に書いてください。今後、オンライン交流会を実施する際、参考にします。 ※200字以上 *

2/18に実施したミーティングを通して、奨学生のみなさんの現状を知ることができただけでなく、皆さんの地元のコロナに関する現状を含め、母国に関する自分の知らないことも知ることができました。また、コロナで大学にも行けず、日本語をほぼ使わないという状況になっているので、交流会で各テーマを自分の言葉で述べることで、多少は日本語の練習もできたのではないかと思います。交流会の時間の長さも長からず短からず、きちんと最後のテーマまで行けましたので、ちょうどいい感じだと思います。次回の交流会もこのように自分なりの意見などを述べたり、みなさんが積極的に話せる交流会がいいと思います。

将来の夢と大学で勉強したいことについて詳しく書いてください。 ※200字以上 *

私は将来ソフトウェアの開発に関する仕事をしたいと思います。私たちが生活している際、日常的に使っている周りにある電子機器などは普通ソフトウェアによって制御されているので、このようなソフトウェアに興味を持っています。ですので、卒業後はこのような作業を主にした会社に入り、組込みシステムの開発に関する仕事に携わりたいと思います。二年次の前期は組込みシステムに関する授業があって履修したかったのですが、定員オーバーで履修できませんでした。しかし、三年次にも同じような組込みシステムに関する授業もあるので、今年も履修してみたいと思います。

2020年度の振り返りと2021年度の抱負（勉強面） ※200字以上 *

二年次が終わったところで、今思い返したら、授業中に集中が切れてしまうことが結構ありました。家にいることでついリラックスしてしまうこともあると思いますが、やはりきちんと授業に集中しなければいけないと思います。一年上の先輩によると、三年次の授業が結構難しいなので、気を抜くと単位を落とすことになるらしいです。そのため、三年次は気を付けて、授業に集中するようにします。また、将来専門的な仕事に就きたいということで、資格を取ることが就活の時に役立つだと思いますので、四年次になる前に資格試験に合格したいと思います。

2020年度の振り返りと2021年度の抱負（勉強面以外、生活面） ※200字以上 *

2020年度はコロナのせいであまり家から出ず、体も動かすことなく、毎日家に引きこもっていました。外出の頻度をできるだけ控えるようにと大学側に言われていますが、やはり毎日家にいると体の運動もあまりできないので、マスクの着用や消毒など衛生管理に気を付けつつ、定期的に外出し体を動かしたいと思います。家での軽い運動も考えています。また、毎日家にいると、試験の勉強や課題をすること以外、やることがなければ結構退屈な日常を送ることになってしまうため、そういう時にできることを考えていきたいと思います。

第3期奨学生へのアドバイス（大学での講義の受け方、入学前に準備しておくことなど） ※200字以上 *

入学前に重要なことのうちの一つは学生便覧です。学生便覧は毎年違うものが配布される大学があるので、そうなる今年と来年度の内容が変わってくることもあるため、それは事前に確認しておいたほうが良いと思います。学生便覧はいろいろな情報が載っていて、そのうち進級や卒業条件に関する情報です。例えば、どの分野にどのくらい単位が必要か、TOEICの成績書が必要かどうかなどがあります。小さいことに見えても、学生便覧をよく確認せず進級条件を満たしていないため、進級できなかった大学生も毎年結構いると聞きましたので、この点に十分気を付ける必要があると思います。特に履修申告の前に、きちんと学生便覧と毎学期に履修できる授業の確認をしたうえで、毎学期の履修申告を計画していくことをお勧めします。

Google フォーム